

第6回吹田市総合計画策定委員会議事概要

- 1 日 時 平成24年5月10日（木）午前10時から午前11時まで
- 2 場 所 吹田市役所中層棟4階 第3委員会室
- 3 出席者 別紙（出欠一覧）参照
- 4 配付資料 (1) 資料-1 総合計画のあり方の検討に関する各部局の主な意見と修正内容
(2) 資料-2 吹田市第3次総合計画 課題検討集（案）
第4 総合計画のあり方に関する検討の質問に対する回答について
(3) 資料-3 総合計画策定委員会作業部会構成案（各部局意見反映分）

5 議事内容

(1) 総合計画のあり方について

事務局は、総合計画のあり方の検討に関する各部局からの意見と、それらに基づく修正内容について、資料-1、資料-2を用いて説明を行った。

【質疑応答・意見事項】

ア 3～4ページに関する意見

- (ア) 「現況」という言葉が何の現況を指しているのか分からない。
- (イ) それぞれの視点による見直しを示すのであれば、表の見出しに入れるなど分かりやすくした方が良いのではないか。
- (ウ) 「『〇〇の視点』からも見直しの必要性がある」という言い回しが複数あり、何回も同様のことを繰り返しているイメージがある。
- (エ) コンセプトの欄で「○」と「◎」があるが、それぞれが何を示しているのか説明がない。
- (オ) 戦略の視点のコンセプト欄に「戦略の定義」・「ローカル・マニフェスト」を記載しているが、コンセプトと並列で書かれているので紛らわしい。
- (カ) 「『協働の視点』からも見直しを検討する必要があります」との表現が、あたかも現計画を否定しているような表現に思える。現計画もその視点をもとに作成されているので、表現を改めた方が良いのではないか。
- (キ) 戦略の視点の「限られた経営資源の最適活用が不可欠」という表現についても、既にその視点をもとに行政運営を実施しているので、表現を改めた方が良いのではないか。

⇒

回答：分かりにくい、誤解を与える表現について修正していく。

イ 5ページに関する意見

- (ア) 地域別計画を削減する方向は良いと考えるが、現在の各分野別計画の中には、「総合計画の6ブロック」というものを意識して作成しているものがあり、地域の特性を生かしたまちづくりを進めているはずなので、突然6ブロックをやめました、とするのではなく、地域の特性を生かしたまちづくりは必要だという部分は総合計画で示していく必要があるのではないか。

⇒

回答：地域の特性を生かしたまちづくりという考えは引き継ぐべきと考えているが、どのように表現していくかは協議していただきたいと考えている。

- (イ) これまで、総合計画の6ブロックというものをもとにして、施設の整備などを進めてきた経

緯がある。中にはこのブロック割を理由に施設整備を調整してきたというケースもある。地域別計画をなくすと、そういったものが崩れていくことになってしまうので、その点は留意が必要ではないか。

⇒

回答1：公共施設の配置について、ブロック割のみを根拠とするのではなく、人口や客観的なニーズをもとに必要かどうかを考えていかないといけないのでは。

回答2：総合計画に具体的なブロック割があるとそれに引きずられて柔軟な対応が難しくなるので、施策ごとの実情に応じた対応が出来るようにするという提案と考えてもらいたい。

ウ 6 ページに関する意見

「首長公約やローカル・マニフェストとの整合性を図ることが求められ」とあるが、そこまで言い切っても大丈夫なのか？この資料が庁外へ出ていくものであることを考えれば、ここまで思い切った記載をすることが本当に良いのか再度考えた方が良い。

⇒

回答：検討する。

エ 7 ページに関する意見

(ア) 5 行目「自治体の果たす役割も広がり」とあるが、現在の流れでいえば、自治体の役割は縮小していくイメージであり、よく分からない。

⇒

回答：国・府からの権限移譲を想定し「広がる」としていたが、誤解を招くような表現は修正する。

(イ) 「転換期」という言葉を使用しているが、現在が本当に転換期という時期としてふさわしいのか、疑問がある。

(2) 庁内検討体制について

事務局は、今後の策定作業を進めていく際の作業部会の構成案について、資料-3 を提示し、部会員構成は柔軟に扱うことを条件に、作業部会を進めていくことについての了承を求めた。

【質疑応答・意見事項】

意見：作業部会を進めていくのは構わないが、「環境」の部会が環境部の室だけになっている。都市計画マスタープランの担当とは一緒にやりたい。また、環境教育という視点も求められているので教育の部会には参加したい。

回答：部会員構成を柔軟に扱うという点から、他の会との合同開催もあるし、単独開催もあると考えてもらいたい。

1 委員

	構成委員	第5回 (4/16)	第6回 (5/10)
1	富田副市長		×
2	山中副市長		
3	清多水道事業管理者		
4	牲川病院事業管理者		
5	西川教育長		
6	赤野危機管理監		
7	川下総務部長		
8	太田行政経営部長		
9	木下市民生活部長		
10	西山人権文化部長		
11	平野まち産業活性部長		
12	赤松子ども部長		
13	門脇福祉保健部長		
14	羽間環境部長		
15	寶田都市整備部長	(代理) 松本室長	(代理) 野上次長
16	森道路公園部長	(代理) 石橋次長	
17	重井下水道部長		
18	原田会計管理者		
19	松中消防長		(代理) 村上次長
20	川上水道部長		
21	坂田市民病院事務局長		
22	徳田教育総務部長		
23	梶谷学校教育部長		
24	原田地域教育部長		

24

23

2 事務局

1	美馬次長		
2	井尻次長		
3	春藤室長		
4	木下総括参事		
5	岸本参事		
6	津田主査		
7	十川係員		
8	稲見係員		

8

8